

笑顔と夢を未来につなぐまち

広報 おげと

2025
7
no.914



置戸中学校運動会

置戸の情報は
こちらから
チェック!



LINE



ホームページ



YouTube

6/7 置戸小学校運動会



徒競走 (2年生)



YOSAKOIソーラン (4~6年生)



置戸っ子ハリケーン (3・4年生)



全校リレー

6/14

こどもセンターどんぐり運動会



綱引き (ぼんだぐみ)



よっちゃんれ (ぞうぐみ)

5/31

置戸中学校運動会



ホエホエ19(ナインティーン)Eats (1年生)



二人三脚障害物パン食い競争 (3年生)



6月3日(火)

花いっぱいのもちづくり

置戸市街の玄関ともいえる北光パーキングを花で飾ろうと、恒例の花壇づくりが行われました。この取り組みは、ボランティアえぞまつ会、株式会社ゴダイ、網走開発建設部などが協力して毎年実施しています。この日用意されたマリーゴールドなど花の苗約1,200本は綺麗に並べて移植され、通過するドライバーの目を楽しませてくれています。



6月4日(水)

置戸中学校2年生、常楽園を訪問

置戸中学校2年生は、養護老人ホーム常楽園を訪問し、園内で開催されたボウリング大会に参加しました。これは総合的な学習の時間に地域の福祉施設を訪問し、高齢者支援について理解を深めるもの。生徒たちは、競技のお手伝いや笑顔で声援を送るなど入園者との交流を深め、最後に手作りのメッセージ付きメダルを入園者一人一人にプレゼントしました。



6月9日(月)

くるみの会で不審者対応訓練

放課後児童クラブくるみの会で、不審者が玄関に入ってきたという想定での防犯訓練が行われ、2パターンの不審者への対応を実践しました。不審者役の警察官が玄関に現れると、施設内に入れないよう職員が対応中に近くの職員に異変を知らせ、子どもたちを安全な場所に避難させる一方、他の職員が警察に通報するなど万一の時の対応方法を学びました。

5月16日に開催された置戸町自治連絡協議会総会において役員改選が行われ、次のとおり選任されました。

*任期 令和7年4月1日～令和8年3月31日

会 長	瀬口 俊行 (境野地区自治連)	理 事	澤田 正 (勝山地区自治連)
副 会 長	嘉藤 均 (秋田地区住民協議会)		齊藤 由美子 (勝山地区自治連)
	佐藤 秀昭 (置戸地区自治連)		石井 伸二 (置戸町交通安全協会、置戸町防犯協会)
	柏原 勝 (勝山地区自治連)		佐藤 幸一 (置戸町防火推進連絡協議会)
理 事	石村 博樹 (秋田地区住民協議会)	監 査	今田 順一 (置戸地区自治連)
	湊 美保 (秋田地区住民協議会)		加藤 節子 (境野地区自治連)
	上山 洋 (境野地区自治連)		中村 啓二 (置戸地区自治連)
		事務局長	

NHKこども音楽クラブ

NHKこども音楽クラブとは、こどもたちに本物の音楽を身近に感じてもらい、音楽の楽しさや魅力を知ってもらうため、NHKとNHK交響楽団で実施している出前授業です。NHK交響楽団で活躍しているメンバー

が学校を訪れてミニコンサートを開催し、楽器の仕組みやクラシック音楽の魅力などを楽しく、分かりやすく伝えています。



日 時 7月2日(水)

置戸小児童向け 10:40～11:30

置戸中学生向け 13:40～14:30

会 場 置戸小学校体育館

内 容 NHK 交響楽団奏者出演の弦楽四重奏

対 象 置戸小・中学校児童生徒と保護者

1915(大正4)年に野付牛村(現北見市)から分村して以来、置戸町は今年開町110年を迎えました。町では11月16日に記念式典と記念講演会を計画しているほか、置戸町で暮らすみなさんと一緒に節目の年を祝う企画を準備しています。物価高騰や人口減少など、小さな町の努力だけでは克服が難しい時代に直面するなかですが、楽しみにお待ちください。

選べる特産品プレゼント

置戸町の特産品の中から、町民の皆さんへの記念品として、1世帯1点お好み品をプレゼントする『選べる特産品プレゼント』を計画しています。この事業は町内特産品の認識を高め、豊かな暮らしに役立てていただくというものです。

現在、ラインナップする特産品の選定や受け渡し方法などの準備を進め、7月中旬ごろに特産品リストをお知らせする予定です。楽しみにお待ちください。

周知時期 令和7年7月中旬

申込時期 令和7年7月中旬～8月下旬

受渡時期 令和7年11月下旬以降順次受け渡し

講演会を予定

を迎えました

【予定している特産品の一例】

置戸卸売市場特製海鮮詰め合わせ、オケクラフト、佐々木菓子舗菓子詰め合わせ、白花豆焼酎ほか。(写真右から)。



記念式典

日 時 11月16日(日) 午前

会 場 中央公民館

内 容 功労表彰ほか

その他

□開会時刻等、詳細は後日お知らせします。

記念講演会

『未来へ』『次の10年へ』という記念事業の基本概念を基に、子どもたちから高い年齢層までの皆さんに、前向きな人生を送る心持ちをお届けしたいと考え、講演会を予定しています。入場は無料です。

日 時 11月16日(日) 午前(記念式典終了後)

会 場 中央公民館

講 師 お笑い芸人 ゴルゴ松本氏



ゴルゴ松本氏

『命』などの漢字を体で表現するギャグでおなじみの人気お笑い芸人、ゴルゴ松本氏。『命の授業』と銘打ち、笑いを交えながら漢字の成り立ちの解説に併せて、豊かな心と人生を育む講話を全国各地に届けています。

【プロフィール】

1967年埼玉県生まれ。1994年にレッド吉田氏とお笑いコンビ『T I M』を結成し、バラエティ番組を中心に活躍。2011年から少年院でのボランティア講演『命の授業』をスタート。

その活動がメディアに取り上げられると、大きな反響を呼び、自身の書籍『あっ！命の授業』は20万部を超えるヒットとなった。

☆2014年12月

法務省東京矯正管区から表彰される。

☆2018年11月

法務省矯正支援官に任命される。

11月に式典

開町110周年

協賛事業

6月29日に開催した第58回おけと夏まつり・第48回人間ばん馬大会をはじめ、第40回もつと馬力だすべえ祭など、令和7年度に開催される各種行事やイベントに協賛します。

お問い合わせは企画財政課

開町110周年記念事業に関するお問い合わせは、企画財政課企画係(☎52-3312)までお寄せください

置戸町の周年事業軌跡

- ▼1915(大正4)年4月1日、野付牛村(現北見市)から分村し、置戸村が誕生。
- ▼1950(昭和25)年1月1日町制を施行し、置戸村から置戸町に。町制施行と開町35周年記念祝賀会を開催。置戸音頭と置戸小唄が発表される。
- ▼1960(昭和35)年、町制施行10年記念式典を開催。簡易水道完成、拓実小学校落成式等も併せて実施される。
- ▼1965(昭和40)年、開町50周年を祝い記念誌『置戸町の50年』を発刊。
- ▼1985(昭和60)年、開町70周年を記念して記念要覧を発刊。
- ▼1995(平成7)年、開町80周年を祝い、町民200人が出演する合唱『第九の夕べ』を開催。
- ▼2000(平成17)年、開町90周年と町制施行50周年記念事業を開催。
- ▼2015(平成27)年、270人が出席して開催した記念式典ほか、開町100周年を祝う。

令和 7 年度 後期高齢者医療の概要

75 歳以上の方
必見

資格認定証など制度の一部が変更になります

令和 7 年度保険料額

令和 7 年度年間保険料は昨年度と同じ計算方法で算出され、個別の保険料額は 7 月中に被保険者個人へお知らせします。

保険料の計算方法

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{年間保険料} \\ \hline \text{【上限額 80 万円】} \\ \text{（100 円未満切り捨て）} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{均等割額} \\ \hline \text{52,953 円} \\ \text{【1 人当たり】} \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|} \hline \text{所得割額} \\ \hline \text{【（令和 6 年中の所得－控除額）×11.79\%】} \\ \text{【被保険者の所得に応じた額】} \\ \hline \end{array}$$

- ☐ 年度途中から加入した場合、加入した月からの月割りで計算します。
- ☐ 所得とは、前の収入から公的年金等控除額等の必要経費を差し引いた額となります。
- ☐ 控除額は令和 6 年所得金額で算出され、限度額は 43 万円となります。

保険料の軽減

次の要件に該当する方は均等割分の年額保険料が軽減されます。

対象者の所得要件 (世帯主及び世帯の被保険者全員の軽減判定の所得額)	均等割の 軽減割合	備 考
43万円+10万円×(給与所得者等の数－1)	7割	給与所得者等とは、以下のいずれかに該当する方となります。 ・給与等の収入金額が55万円を超える方。 ・公的年金の収入金額が65歳未満で60万円、65歳以上で125万円を超える方。
43万円+(30万5千円×世帯の被保険者数)+10万円×(給与所得者等の数－1)	5割	
43万円+(56万円×世帯の被保険者数)+10万円×(給与所得者等の数－1)	2割	

- ☐ 保険料の軽減は、被保険者と世帯主の合計で判定します。
- ☐ 被保険者でない世帯主の所得も判定の対象となります。
- ☐ 昭和 35 (1960) 年 1 月 1 日以前に生まれた人の公的年金等に係る所得に対しては、さらに 15 万円を差し引いた額で判定します

被用者保険の被扶養者だった方の軽減

この制度に加入したとき被用者保険の被扶養者だった方は、負担軽減のための特別措置として、所得割が掛からず、制度加入から 2 年を経過していない期間のみ均等割額 52,953 円が 26,476 円の 50% 減になります。

※被用者保険とは = 協会けんぽ等、主にサラリーマンの方々が加入している健康保険のことで、市町村の国民健康保険等は含まれません。

資格確認書、保険証ともに期限切れに

保険証がなくなります

制度変更に伴い新たな紙製の保険証は発行されなくなりました。保険証利用登録済みマイナンバーカード（＝マイナ保険証）または資格確認書を医療機関窓口へ提示してください。

新しい資格確認書が届きます

後期高齢者医療に使用している黄緑色の資格確認証は、令和7年7月31日までの有効期限となっています。8月1日以降は使用できなくなります。8月1日以降は、新たに発行される同色の資格確認書を使用してください。資格確認書は利用窓口での混乱等を防ぐため、マイナ保険証の保有有無にかかわらず暫定的な措置として全被保険者に交付します。

暫定運用終了後の要配慮者への資格確認書交付は要申請

全被保険者へ資格確認書を交付する暫定運用終了後、マイナ保険証を持っている人への資格確認書は原則発行されなくなり、マイナ保険証で手続きできます。

暫定運用終了後、要配慮者であるためマイナ保険証を利用できないことを理由にした資格確認証を一度だけ交付申請する必要があります。申請は1回限りで翌年以降の申請は不要となります。

※要配慮者とは＝介助者等の第三者が被保険者本人に同行して資格確認を補助する必要があるなど、マイナ保険証での受診が困難な高齢者や障がいのある方などが対象となります。

資格確認書に限度区分等を記載できます

本人の申請に基づいて『限度区分、同区分発効期日』『長期入院該当日』『特定疾病区分、同区分発効期日』の3項目を併記することができます。過去に『限度額適用・標準負担額認定証』『限度額適用認定証』が交付されていた人は、本人の希望申請で限度区分等を併記しないこともできます。必要に応じて随時申請できます。限度区分等の詳しい内容はお問い合わせください。

保険料の支払い方法

保険料の納付方法は、原則的に年金天引きとなっていますが、申し出により口座振替にも変更することができます。

ただし、次の①～③のいずれかに該当する方は年金天引きの対象となりません。

- ①介護保険料が年金天引きされていない方（年金額が年額18万円未満の方）。
- ②介護保険と後期高齢者医療の保険料合計額が、介護保険料が天引きされている年金受給額の2分の1を超える方。
- ③新たに制度に加入された方の半年間分。

保険料の減免

災害や失業などによる所得の大幅な減少、その他特別の事情で生活が著しく困窮し保険料の支払いが困難な方は、保険料の減免を受けられる場合があります。

詳細は町民生活課医療給付係へ

保険料の算定や軽減申請、新たな資格確認証等、後期高齢者医療給付制度に対する手続きや不明な点は、役場庁舎1階の町民生活課医療給付係（☎52-3315）または北海道後期高齢者医療広域連合（☎011-290-5601）へお気軽にご相談ください。

【略称説明】

福セン＝地域福祉センター
 スポセン＝スポーツセンター
 秋セン＝秋田地区住民センター
 工芸館＝オケクラフトセンター 森林工芸館
 中公＝中央公民館
 図書館＝置戸町立図書館
 日赤＝置戸赤十字病院
 どんぐり＝こどもセンター
 らっこ＝子育て支援室「らっこルーム」

ごみは朝8時までにお出しください

市＝市街地区
 農＝農家地区

7月カレンダー

7月の日曜日・祝日等診療当番医

【内科・外科・小児科】（9時～17時）

北見市休日夜間急病センター	0157-25-0099
---------------	--------------

【歯科】（祝日9時～12時、日曜日9時～13時）

祝日 21日	卸町歯科医院	0157-36-6287
--------	--------	--------------

各日曜日	麻生北見病院	0157-23-4133
------	--------	--------------

健康体操（毎週）

会 場	曜 日	時 間
中央公民館	火	14:00～
スポセン	木	19:00～
川向センター	月	14:00～
	木	14:00～
拓殖センター	月	14:00～

スポセン

スポーツトレーナー指導日（毎週）

曜 日	曜 日	時 間	会 場
火	由利先生	10:00～	トレーニング室
		14:00～	
	有馬先生	19:15～	健康体操室
水	田邊先生	18:30～	トレーニング室
金	由利先生	10:00～	トレーニング室

郷土資料館開館日

毎週火曜日、第1・3土曜日（5、19日）13:00～16:00

1日(火)	郷土資料館ミニ展示「新収蔵品展」～中公ロビー（～13日・月曜日休館） 置戸水泳プールオープン10:00～12:00、13:00～17:00（～8/31） 7/26～8/17以外の月曜日休館、夜間18:00～21:00（7/22～8/15火～金曜日） どんぐりプール（ぞう） 置戸小参観日（低学年） 置戸中避難訓練	農 資源ごみ
2日(水)	乳幼児等予防接種（全ての予防接種）13:30～日赤 えがしらみちこさん巡回パネル展～図書館（～30日） どんぐり老人ホーム慰問（こあら・ぱんだ） 置戸小・置戸中NHKこども音楽クラブ～置戸小学校	農 燃やすごみ
3日(木)	どんぐり中学3年生との交流会（3歳以上児） 置戸小参観日（高学年） 置戸中スマホケータイ安全教室	市 資源ごみ
4日(金)		市 燃やすごみ
5日(土)	置戸中中体連バレーボール・バスケットボール地区大会	
6日(日)	ファミリーハイキング 置戸中中体連バスケットボール地区大会	
7日(月)	一般健康相談・母子健康手帳交付8:30～福セン 置戸高3年介護実習（～8/8）	市 燃やすごみ
8日(火)	ひよこクラブ（歯科）10:00～福セン どんぐりプール（ぞう） 置戸中参観日・懇談会	市 農 粗大ごみ 埋めるごみ 有害ごみ
9日(水)	乳幼児等予防接種（全ての予防接種）13:30～日赤	農 燃やすごみ

10 日(木)	図書館託児サービス10:00～12:00(～11日) どんぐり歯科指導(ぞう)	市 資源ごみ
11 日(金)	らっこ子育て支援講座	市 燃やすごみ
12 日(土)	教育相談千本ノック13:30～15:30中公 置戸中中体連バレーボール地区大会(～13日)	
13 日(日)	置戸消防団消防演習13:00～スポセングラウンド、中公前庭 ファイターズ後援会バスツアー	
14 日(月)	一般健康相談・母子健康手帳交付8:30～福セン らっこ作って遊ぼう(～18日) どんぐり身体測定(3歳以上児)	市 燃やすごみ
15 日(火)	おけと大学公開講座―特殊詐欺の発生現状と被害防止&免許返納―10:00～ どんぐりプール(ぞう)	農 資源ごみ
16 日(水)	乳幼児等予防接種(全ての予防接種)13:30～日赤 どんぐり食育 置戸小5年宿泊学習(～17日) 置戸中1年常呂川学習	農 燃やすごみ
17 日(木)	置戸町戦没者追悼式10:00～福セン どんぐり体操教室(3歳以上児)	市 資源ごみ
18 日(金)	置戸町立図書館フォトコンテスト作品募集(令和8年1月18日まで募集) どんぐり避難訓練 置戸小5年休業日	市 燃やすごみ
19 日(土)	どんぐりお楽しみ会(ぞう) 置戸高同窓会	
20 日(日)		
21 日(月)	海の日	市 燃やすごみ
22 日(火)	図書館休館日(祝日振替休館日)	市 農 埋めるごみ 有害ごみ
23 日(水)	乳幼児等予防接種(全ての予防接種)13:30～日赤 どんぐりお誕生会	農 燃やすごみ
24 日(木)	図書館託児サービス10:00～12:00(～25日) 町老連運動会・長寿パーティー	市 資源ごみ
25 日(金)	図書館夜間開館18:00～20:00 らっこ子育て講座「Tシャツ染め」	市 燃やすごみ
26 日(土)	どんぐり教育標準型夏休み、保育標準型・保育短時間型希望保育期間(～8/16) 置戸小夏季休業(～8/18)、置戸中夏季休業(～8/18)、置戸高夏季休業(～8/19)	
27 日(日)		
28 日(月)	一般健康相談・母子健康手帳交付8:30～福セン 「おけとのつながり倍増計画」座談会10:00～福セン 夏休み小学生水泳教室(～29日) 置戸小・置戸中夏季学習サポート9:30～中公(～30日)	市 燃やすごみ
29 日(火)		
30 日(水)	乳幼児等予防接種(全ての予防接種)13:30～日赤 花いっぱい共励会8:30～	農 燃やすごみ
31 日(木)	図書館休館日(図書整理日)	市 資源ごみ

令和7年度置戸町戦没者追悼式のご案内

さきの大戦における戦没者に対し心から追悼の誠をささげるとともに、合わせて恒久平和を祈念するため、次により戦没者追悼式を挙ります。

日時 7月17日(木) 午前10時から

場所 地域福祉センター多目的研修室

戦没者追悼式にあわせ、同日午前9時から正午まで置戸神社境内忠魂碑前に献花台を設置しますので、ご自由にご参拝ください。

第44回花いっぱい共励会の出展 及び見学参加者を募集します

町民憲章推進目標のひとつである「花いっぱい運動」を実践している個人や団体を奨励し、環境美化と明るいまちづくりを進めるために花いっぱい共励会を開催しますので、町民の皆様参加をお願いします。

日時 7月30日(水) 午前8時30分から

対象 「花いっぱい運動」を実践している個人や団体等で作っている花壇、プランター、ガーデニングなど。(庭木等の庭園類は除く)

申込期限 7月18日(金)

申込先 自治連事務局(☎52-3518) または
町民生活課住民生活係(☎52-3315) まで

その他 共励会は、今後の花いっぱい運動の輪を広げ、奨励するもので、審査は行わず、参加者の花づくりを見学し、生育方法やデザインなどの情報交換を行いますので、見学の方の応募もお待ちしております。

「おけとのつながり倍増計画」座談会 ～タテにもヨコにもナナメにも～開催します

あなたの得意なこと、これまで経験したこと、これからやりたいと考えていることなど、思いを聞かせてください。

あなたの気持ちや考えが、新しいつながりを生んだり、誰かの笑顔につながるかもしれません。ぜひ、ご参加ください。

日時 7月28日(月) 午前10時から11時45分

場所 地域福祉センター多目的研修室

お申し込み・問い合わせ

地域福祉センター健康推進係(☎52-3333)

大切な暮らしの情報をお伝えする

まちの おしらせ

国民健康保険税1期分 固定資産税2期分

納期限 7月31日(木)
期日までに忘れず納めてください

人の動き 5月31日現在()内は前月比

●人口	2,498人(－7人)
●男	1,155人(－2人)
●女	1,343人(－5人)
●世帯数	1,338世帯(±0世帯)

喜びと悲しみ(敬称略)

【お悔やみ申し上げます】

●ト部	ノブ子	94歳	秋田	5/17
●森谷	美和子	87歳	若木	5/18
●長澤	チヨ	88歳	安住	5/20
●瀬口	強	91歳	川南	5/21
●河野	美智子	82歳	宮下	5/29

慶弔欄につきまして、町外で届け出をされた方で掲載をご希望の方は、企画財政課地域情報係までご連絡ください。

7月17日は「北海道みんなの日」

1869年(明治2年)、北海道の名付け親とされる松浦武四郎が、明治政府に「北加伊道(ほっかいどう)」という名称を提案した7月17日は、「北海道みんなの日」、愛称「道みんなの日」です。

7月31日(木)は所得税の予定納税 (第1期分)の納期限です

予定納税が必要な方には、6月中旬に税務署から「令和7年分所得税及び復興特別所得税の予定納税額の通知書」が送付（「電子交付」を希望した方はe-Taxで通知）され、この通知書に記載された第1期分の金額が納税する額です。

第1期分の予定納税額の減額申請をする場合は、7月15日(火)までに「予定納税額の減額申請書」に必要事項を記載し、e-Taxで北見税務署へ送信、または書面で提出する場合は札幌国税局業務センター旭川分室へ郵送してください。

【7月10日以降、郵送で提出する場合の送付先】

〒078-8507 旭川市宮前1条3丁目3番15号
旭川合同庁舎 札幌国税局業務センター旭川分室

令和7年度置戸消防団消防演習

日時 7月13日(日) 午後1時から
場所 ファミリースポーツセンターグラウンド及び中央公民館前庭

日程

午前11時15分 集合サイレン
午後1時 分列行進・開会式
午後1時20分 小隊訓練
午後1時35分 消防操法訓練
午後1時50分 模擬火災訓練（中央公民館前庭で消防車による放水訓練）
サイレンを吹鳴します。

交通規制 午後1時30分から午後2時30分までの間、中央公民館周辺町道の交通規制を行いますので、ご協力をお願いします。

赤十字フェスティバル 2025 in 置戸

入場無料

7/12(土) 10:00～12:00
置戸赤十字病院外来待合ホール

無料 健康チェックコーナー

- 脈波の測定 50名
- 動脈硬化症検査 12名
- 頸部動脈エコー検査 30名
- 体成分の測定 30名
- 骨粗しょう症診断 30名
- 血糖値の測定 等

ご来場者記念プレゼント（先着100名様）

各種コーナー

- 必見！赤十字活動展示コーナー
- 健康相談・服薬相談
- 救急法・健康生活支援講習
- 奉仕団による炊き出し
- 赤十字社費募集
- 避難所体験コーナー
- ちびっ子変身&記念撮影

お楽しみコーナー お子さんも楽しめるスーパーボールすくい、わなげ、お菓子、かき氷なども用意しています。

主催：置戸赤十字病院 後援：置戸町

協力：日赤置戸町分区・置戸町赤十字奉仕団・置戸高校ボランティア部くれよん・大槻理化学(株)・三好メディカル(株)

感染対策のため、院内ではマスク着用をお願い致します。発熱や咳・鼻水症状のある方は、来院をお控えください。内容が一部変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

サマージャンボ7億円
(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)
サマージャンボミニ5,000万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
7月11日金 2種類同時発売! 発売期間 7/11金～8/11金
抽せん日 8/21金
公益財団法人北海道市町村振興協会 各1枚 300円

宝くじ 公式サイト
すぐ買える 当たりがわかる クイックワン
Quick One
クイックワン
宝くじの収益金は、私たちの街の公共事業等に役立てられています。
公益財団法人北海道市町村振興協会

心身障がい者等通院交通費助成 申請を受け付けします

受付期間 8月1日(金)～8月15日(金)(期限厳守)

対象期間 令和7年4月1日から7月31日まで
の間に通院・通所・通学したもので、医療機
関等で各証明書に証明を受けてください。

対 象 者 置戸町に在住し、下記に該当する方

- ①北海道知事の発行する特定医療費(指定難病)
受給者証、特定疾患医療受給者証、小児慢性
特定疾病医療受給者証またはウイルス性肝炎
進行防止対策・橋本病重症患者対策医療受給
者証の交付を受け、通院している方
- ②じん臓機能障がいにより身体障がい者手帳を
所持し、人工透析に通院している方
- ③精神障がい者で、治療や社会復帰のために通
院・通所している方
- ④知的発達障がい、情緒障がい等心身に障がい
のある児童で、治療・療育・機能回復訓練の
ために通院・通所している方
- ⑤特別支援学校へ通学する児童を自家用車で送
迎する方

助 成 額 他の法律等により助成された額を控
除し、道内の医療機関等への通院・通所に要
する基準交通費の2分の1を助成します。

申 請 通院・通所・通学証明書、医療受給
者証、印鑑、通帳等振込先口座番号のわかる
ものを持参のうえ、地域福祉センター社会福
祉係に申請してください。

※通院・通所証明書の用紙は同係にあります。

そ の 他 通院・通所・通学証明書等は、早め
の準備をお願いします。特別な事情がある場
合は、随時の受付をしますので、不明な点は、
地域福祉センター社会福祉係までお問い合わせ
してください。(☎52-3333)

ハチの巣の早期発見、早期駆除 しましょう

毎年、7月から10月にかけて、蜂の巣が多く
みられます。

巣を見つけたら刺激しないようにし、すぐに
町民生活課住民生活係(☎52-3315)まで電話
してください。撤去費用は、無料になります。

※山の中や人通りのない場所については撤去
対象外となる場合がありますのでご相談くだ
さい。

北見地域市民・町民後見人養成研修 受講者を募集します

認知症、知的・精神障がいなどにより判断能
力に不安のある方の意思決定支援、権利や財産
を守る「成年後見制度」において、身近な立場
で支援する「市民・町民後見人」の養成研修を
開催します。

日 時 8月31日、9月7日・21日・10月5日・
19日/日曜日(全5回)

概ね午前10時から午後4時40分

※9月11日(木)午後2時から家庭裁判所の見学を
補講として行います。

(修了単位には含まれません)

場 所 北見市総合福祉会館 研修室

(北見市寿町3丁目4番1号)

※事情により会場に赴くことが難しい方はご
相談ください。

定 員 20人程度

受講料 無料

申し込み 7月7日(月)から8月8日(金)までに申
込書を持参・郵送・FAX・メールで受け付け
ます。申込書は北見市社会福祉協議会ホーム
ページからダウンロードしていただくか、地
域福祉センターでお受け取りください。

研修に係る詳細の問い合わせ

北見市社会福祉協議会ホームページ

北見地域成年後見中核センター(☎61-8182)

地域福祉センター(☎52-3333)

7月は“社会を明るくする運動” 強調月間・再犯防止啓発月間です

“社会を明るくする運動”はすべての国民が、
犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの
更生について理解を深め、それぞれの立場で力
を合わせ、新たな被害者も加害者も生まない安
全で安心な地域社会を築くための全国的な運動
です。

強調期間 7月1日(火)から7月31日(木)まで

詳細・問い合わせ 法務省保護局更生保護振興
課地域活動推進係(☎03-3580-4111)

ホームページ <https://www.moj.go.jp/hogo1/kouseihogoshinkou/syamei/>

北見地区保護司会置戸分區
村松登喜男、藤川伸生、森谷弘二

町営・単身者住宅の入居者募集

【町営住宅】

募集团地（随時）

○林友団地	（1LDK 46.89㎡）	1戸
○新光団地	（1LDK 46.89㎡）	1戸
○川向団地	（2LDK 61.38㎡）	4戸
○公進団地	（2LDK 61.47㎡）	2戸
○林友団地	（2LDK 61.47㎡）	2戸
○大美团地	（2LDK 61.47㎡）	3戸
○勝山新生団地	（2LDK 61.40㎡）	1戸
○境野団地	（3LDK 74.92㎡）	1戸
○まちなか団地	（2LDK 66.34㎡）	1戸

※町営住宅には原則ストーブやボイラー、灯油タンク等は付属していません。

【単身者住宅】

募集团地（随時）

○川向団地	（1LDK 41.22㎡）	2戸
-------	---------------	----

1312棟504号、1313棟508号

月額家賃 26,000円

申込方法 役場総務課にある「申込書」に必要な事項を記入のうえ、関係書類を添付して提出してください。

その他 申込資格については、総務課管財係にお問い合わせください。希望により住宅内部の見学も可能です。申込者多数の場合は、町営は住宅選考委員会、単身者は抽選で決定。

問い合わせ 総務課管財係（☎52-3311）

一定面積以上の土地取引には 届け出が必要です

土地の売買・賃借・交換・営業譲渡など、一定面積以上の土地取引に関する契約をした場合には、国土利用法の規定により、その土地が所在する市町村に届け出が必要です。

届出の対象となる面積

- 市街化区域 2千㎡以上
- 市街化区域以外の都市計画区域内 5千㎡以上
- 都市計画区域外 1万㎡以上

届出者 土地の権利取得者（買主等）

届出期限 契約締結日から2週間以内

※届出期限を過ぎた場合でも、届出書の提出にご協力ください。

提出書類（各3部）

- 土地売買等届出書
- 土地売買等契約書の写し
- 土地の位置を明らかにした縮尺5万分の1以上の地形図
- 土地及びその付近の状況を明らかにした5千分の1以上の図面
- 土地の形状を明らかにした図面
- 委任状（代理人が届け出する場合）

罰則 届け出をしなかった場合、法律で罰せられる場合があります。

届け出・問い合わせ

企画財政課企画係（☎52-3312）

陸・海・空自衛隊 令和7年度募集のご案内

【航空学生（海・空）1次】

応募資格 高卒（見込含）

海：23歳未満 空：24歳未満

※令和7年4月1日現在

受付期間 7月1日(火)～8月29日(金)

1次試験 9月20日(土) 北見市

【一般曹候補生1次】

応募資格 18歳以上33歳未満

受付期間 7月1日(火)～9月2日(火)

1次試験 9月17日(火)または18日(水) 北見市

【自衛官候補生（男子・女子）1次】

応募資格 18歳以上33歳未満

受付期間 年間を通じて行っています。

1次試験 9月23日(火)から9月25日(木)のうち1日 美幌町

※1次試験期日以外の試験日についてはお問い合わせください。

【防衛医科大（看護学科・医学科）、防衛大1次】

応募資格 高卒（見込含）21歳未満

受付期間

■看護学科 7月1日(火)から10月3日(金)

■医学科 7月1日(火)から10月8日(火)

■防衛大 7月1日(火)から10月16日(木)

1次試験

■看護学科 10月18日(土) 帯広市

■医学科 10月25日(土) 帯広市

■防衛大 11月1日(土) 北見市

問い合わせ

自衛隊北見地域事務所（☎23-6826）

募集コールセンター（☎0120-063-792）

はじめまして

地域おこし協力隊員 八木 一馬



地域おこし協力隊員として、この4月より家族で移住し、有限会社瀬口農産で活動をスタートしました八木一馬です。出身は網走市で大学進学を機に札幌市へ引っ越し、在学中から卒業後7年間苫小牧市で自然学校のスタッフとして森林保全や子どもたちの自然体験などに携わっていました。

現在は、旧境野小学校のグラウンドを活用し、馬の飼育環境を整えながら地域の方々や子どもたちが気軽に馬とふれあえる「ホースセラピー」の場づくりに取り組んでいます。今はポニー2頭、道産子2頭、ばん馬1頭を飼育していますが、将来的には多様な馬の特性に応じた「馬の生産」を行っていく、地域の新たな資源として福祉や教育、観光、農林業など広い分野への馬の展開を目指しています。

ホースセラピーという言葉はまだ馴染みが薄いかもしれませんが、馬と人が互いに信頼し合い、共に生きることの豊かさを感じられる営みです。このまちでその魅力を少しでも伝えていきたいと思っています。

ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、皆さんと共に学び、歩んでいけるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



◆材料（4人分）

ふき 4本、かにすりみ200g、にんじん80g、出汁400cc、砂糖小さじ1、A（塩小さじ1/2、醤油小さじ1/2、酒小さじ1）

◆作り方

- ①ふきは卵の殻を入れたお湯で茹でて筋を取り、水に漬け一晚置く。
- ②にんじんは5mm角で、縦長の棒状に切る。
- ③ふきに縦に切り目を入れ、すりみを詰めにんじんが真ん中になるようにする。
- ④出汁を沸かし、③を入れてにんじんが軟らかくなるまで茹でる。砂糖を加えて数分煮込み、Aを加え弱火で10分煮る。
- ⑤食べやすい大きさに切り、器に盛る。



1人分75kcal 食塩相当量1.8g

◆ワンポイント◆夏は冷やして冷製で、寒い日は煮汁をあんかけにして温かく食べると美味しいです。ふきはカロリーが低くカリウムが豊富♪ぜひ、味わってください。

食改さんの
かんたんレシピ

ふきのすりみ
詰め煮

防災のススメ

■お問い合わせ 総務課防災係（☎52-3311）

地震に備える日常の一步

町ではこれまでに大きな地震を経験していませんが、日本は世界有数の地震国であり、最近では道内においても頻繁に地震が発生しています。大きな地震はいつ、どこで発生してもおかしくありません。

町で起こり得る最大の地震※は、直下型でマグニチュード6.9、震度は6弱と想定されています。この機会に、ご家庭の備えを見直してみませんか？

※地方独立行政法人 北海道総合研究機構 建築研究本部 北方建築総合研究所の調査による

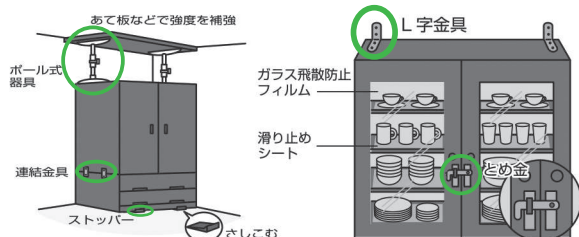
地震に備えるための対策

大地震が発生した際、屋内では家具等の転倒・落下・移動の被害により、大きなケガや避難の遅れにつながる恐れがあることから、日頃から対策を行うことが重要です。また、停電復旧後の火災発生による二次被害を防ぐための対策も有効です。

家具類の転倒・窓ガラス等の飛散を防ぐ

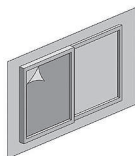
タンス・食器棚類

出典）内閣府（防災担当）「みんなで防災」より
壁や床等に固定し、留め金や滑り止めシート等で中身の飛び出しを防ぎましょう。



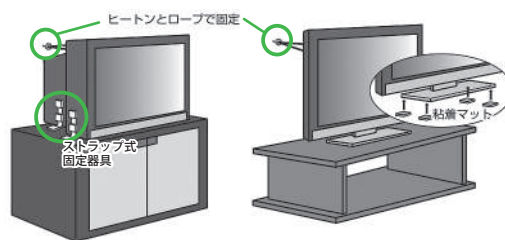
窓ガラス

飛散防止フィルムを貼りましょう。



テレビ・パソコン

粘着マットや固定器具等で、壁に固定しましょう。

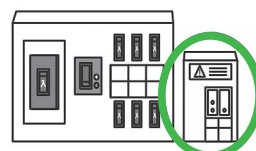


ブレーカーを切り、電気火災を防ぐ

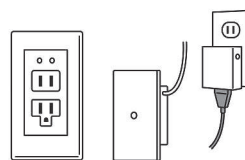
出典）経済産業省「感電ブレーカー普及啓発チラシ」より
地震の揺れに伴う電気機器からの出火や、停電から復旧した時に発生する火災を「電気火災」といいます。電気火災対策には、地震の揺れを感知し自動的に電気を止める「感電ブレーカー」が効果的です。



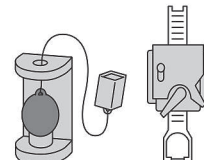
分電盤タイプ(内蔵型)



分電盤タイプ(後付型)



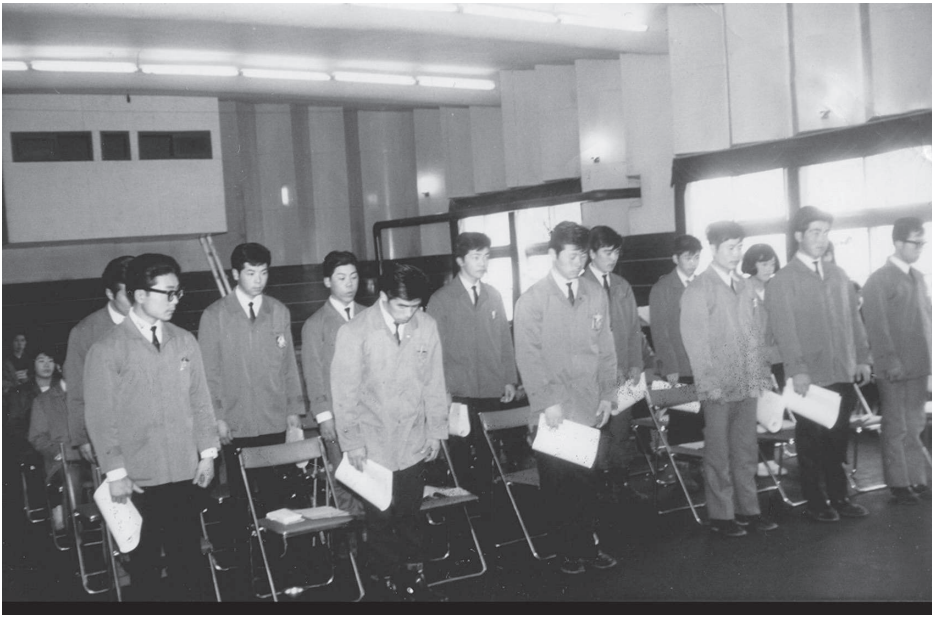
コンセントタイプ



簡易タイプ

町では『置戸町地震防災パンフレット』を各戸に配布しています。表面は住宅の耐震改修について、裏面は具体的な地震を想定した揺れやすさ・危険度マップを記載してありますので、内容をご確認いただいた後は防災ガイドファイルへ綴じて保管をお願いします。

今回はかつて次世代を担った農業青年たちの活動についてご紹介します。



これからの農業を支える若人たち

昭和36（1961）年の農業基本法の制定に基づき、置戸町では農業構造改善事業が始まり、近代化が進む農業の技術と知識を習得し、これからの農業を支える若者を育てる必要ができました。そうして農業後継者の青年を中心に、集団活動を通して後継者を育てようと町により組織されたのが農村青年建設班です。昭和38（1963）年8月に組織され、町内20名の男子が入班しました。

建設班の学習は帯広への研修旅行から始まり、大型機械の教習や農業経営に関わる講義などがありました。ここでトラクターの免許を得た人も多かったようです。その後、農業学園という北海道が推進した新体制に変わり、農業青年の育成体制が整っていきました。

しかし、その農業学園も6年ほどで閉校となり、これらもう現在の70、80代が若者だった時代の出来事となりました。当時の次世代、次々世代が働く今、後進の育成についてどう向き合っていくかの問題は、いつの時代も同じなのかもしれません。

（参考：『置戸町史 下巻』）

まちづくり月記

置戸町長
深川 正美

先月、道路整備中央要望で上京し、全国から市町村長が集まる会場内には千人近くの参加者の中で「置戸町長さんですか？」と背中から声を掛けられ、「はい、そうです」と振り返ると、「先日は丁寧なお手紙をいただきありがとうございます」と声を掛けられました。その口調から少し懐かしく感じながらも誰だろうと考えながら「わかった」と思った瞬間、「湯沢市長の佐藤です」と背広のポケットに手をやり名刺交換をしました。

秋田県湯沢市は秋田地区住民の祖先の故郷のひとつです。佐藤市長は今春、再任の挨拶状に対してお祝いの手紙を書いたことから、わざわざ会場内を探して来られました。書中には私は佐藤市長と同じ年、先祖は秋田県福地村（現横手市）から置戸に入植したことなどを書きました。初対面で限られた時間でしたが、会話は弾んで「本町は開町110年を迎えますので是非おいでいただければ」とお別れました。しばらくして「横手市長の高橋です」と若くてカッコいい市長さんが挨拶に来られました。秋田県の皆さんは義理堅いものだなと感心すると同時に、一期一会、縁あって巡り合った方には誠心誠意の態度で接しなければならぬものだと思ふと二人の市長にお会いして、短い会話に歴史を感じ温かな気持ちで暑い東京から帰郷しました。

置戸町は大正4年の開村から今年110年を数えますが、明治の終わりには全国から多くの方々が開拓の鋤を入れております。多くの先人に感謝しながら、暑い夏も町民の皆さんと健康と笑顔で乗り越えたいと、お日様を見上げます。夏まつりお疲れさまでした。